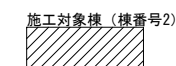
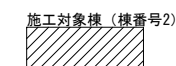
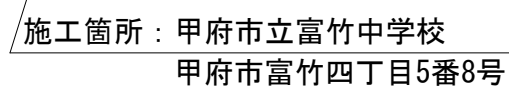


# 富竹中学校校舎トイレリニューアルⅡ期工事

番号	図面名	番号	図面名
A-01	特記仕様書	E-01	1階トイレ平面図 電灯・コンセント設備改修前後
A-02	案内図・配置図	E-02	2階トイレ平面図 電灯・コンセント設備改修前後
A-03	1階、2階平面図（仮設計画）	E-03	3階トイレ平面図 電灯・コンセント設備改修前後
A-04	3階平面図（仮設計画）	M-01	特記仕様書（1）
A-05	【既存】平面詳細図・展開図	M-02	特記仕様書（2）・凡例
A-06	【改修】平面詳細図・展開図（1F～3F共通）	M-03	器具表
A-07	改修建具表	M-04	1階トイレ平面図（改修前後）
		M-05	2,3階トイレ平面図（改修前後）

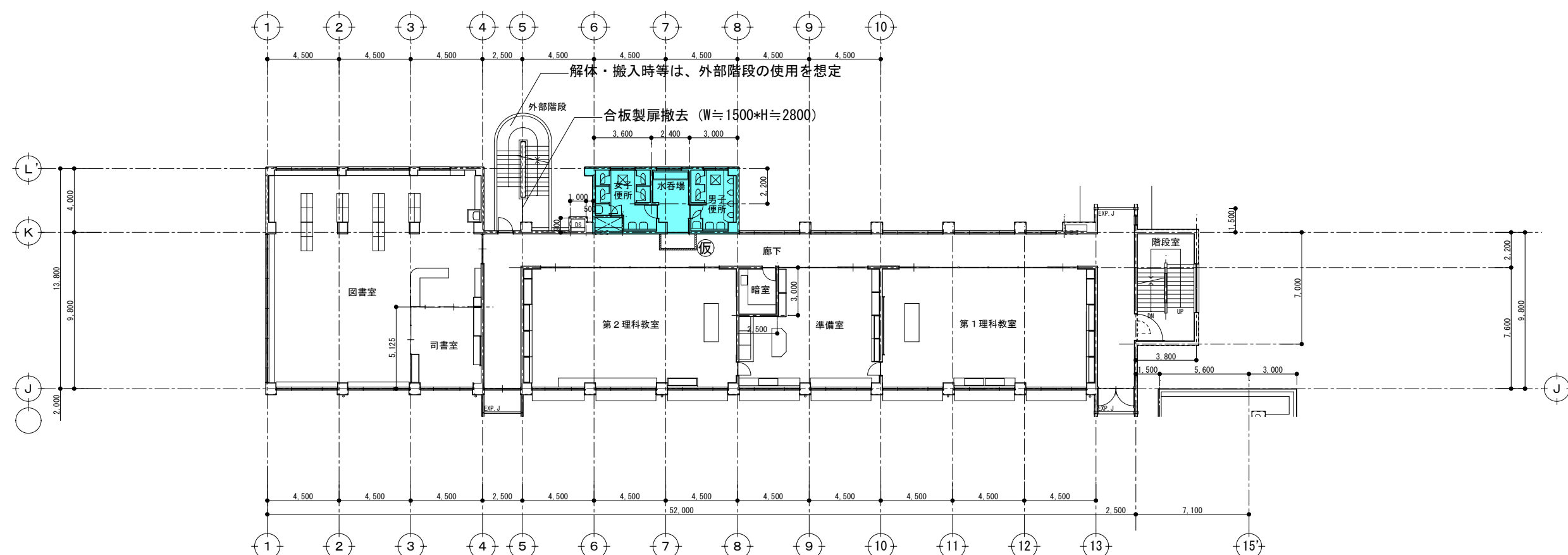
甲 府 市



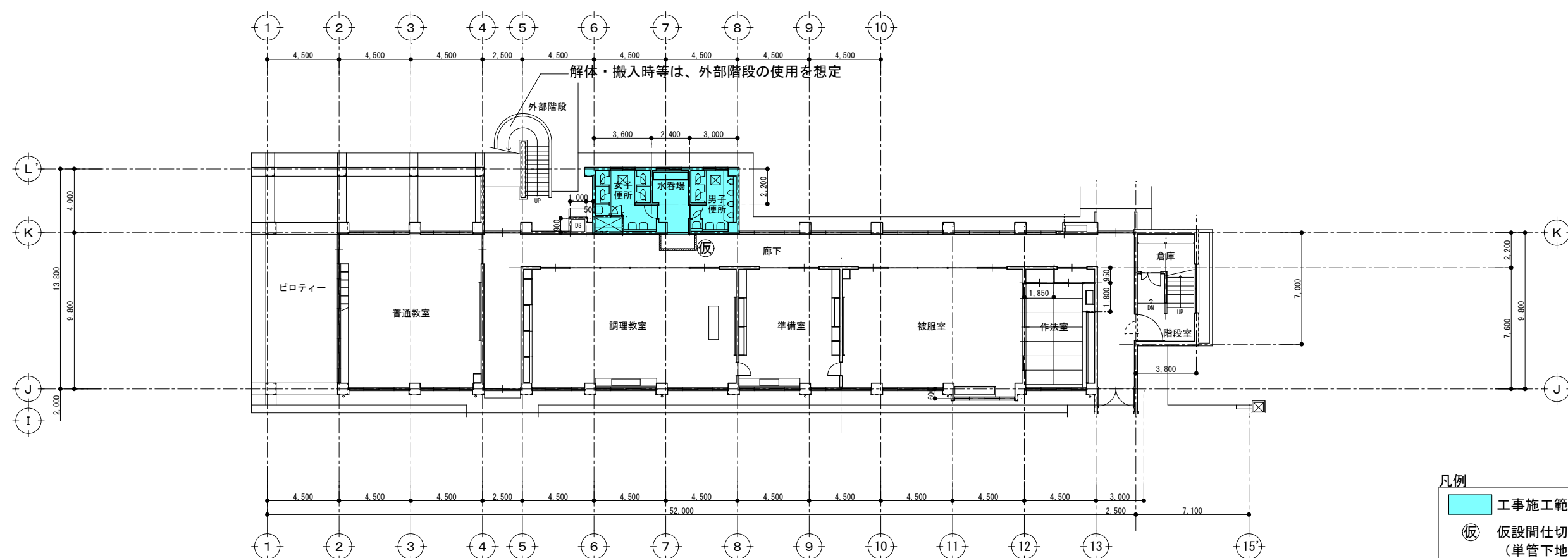


配置図 S=1 : 1000

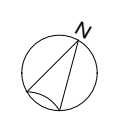
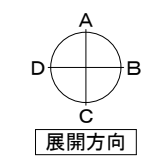
[illegible]



2階平面図 S=1/300



1階平面図 S=1/300



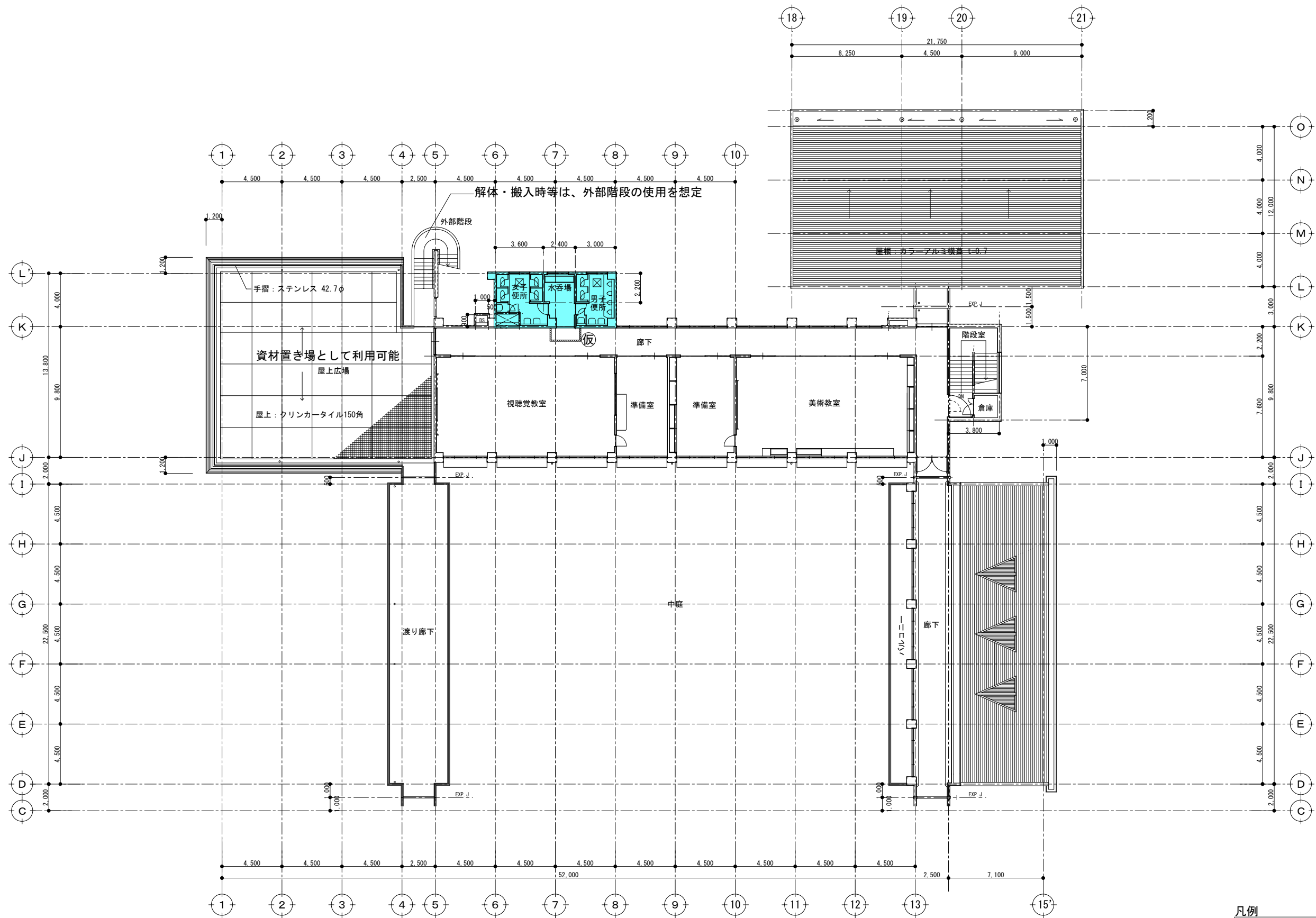
凡例

工事施工範囲

Ⓡ 仮設間仕切り  
(単管下地防音シート張り)

※仮設間仕切りに目張り等を施し、  
粉塵対策を行うこと。

<div> <div></div> <div></div> <div></div> <div></div> </div>			<div> <div>教育部</div> <div>教育総室</div> <div>教育施設課</div> </div>				<div> <div>縮尺</div> <div>A3 1/300</div> <div>設計年月日</div> <div>R8.6</div> </div>		<div> <div>工事名称</div> <div>富竹中学校校舎トイレリニューアルⅡ期工事</div> <div>図面名称</div> <div>1,2階平面図（仮設計画）</div> </div>		<div> <div>A-03</div> <div>No.</div> </div>
--	--	--	--	--	--	--	---	--	---	--	---



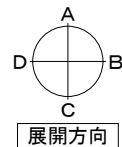
3階平面図 S=1/300

凡例

工事施工範囲

仮設間仕切り  
(単管下地防音シート張り)

※仮設間仕切りに目張り等を施し、  
粉塵対策を行うこと。



教育部 教育総室 教育施設課

承認 設計 担当

縮尺

A3 1/300

設計年月日

R8.6

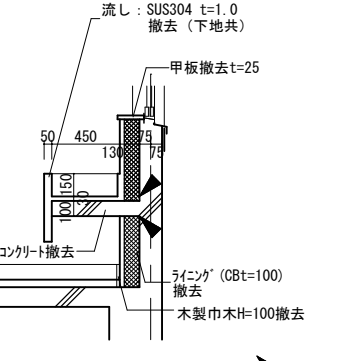
工事名称 富竹中学校校舎トイレリニューアルⅡ期工事

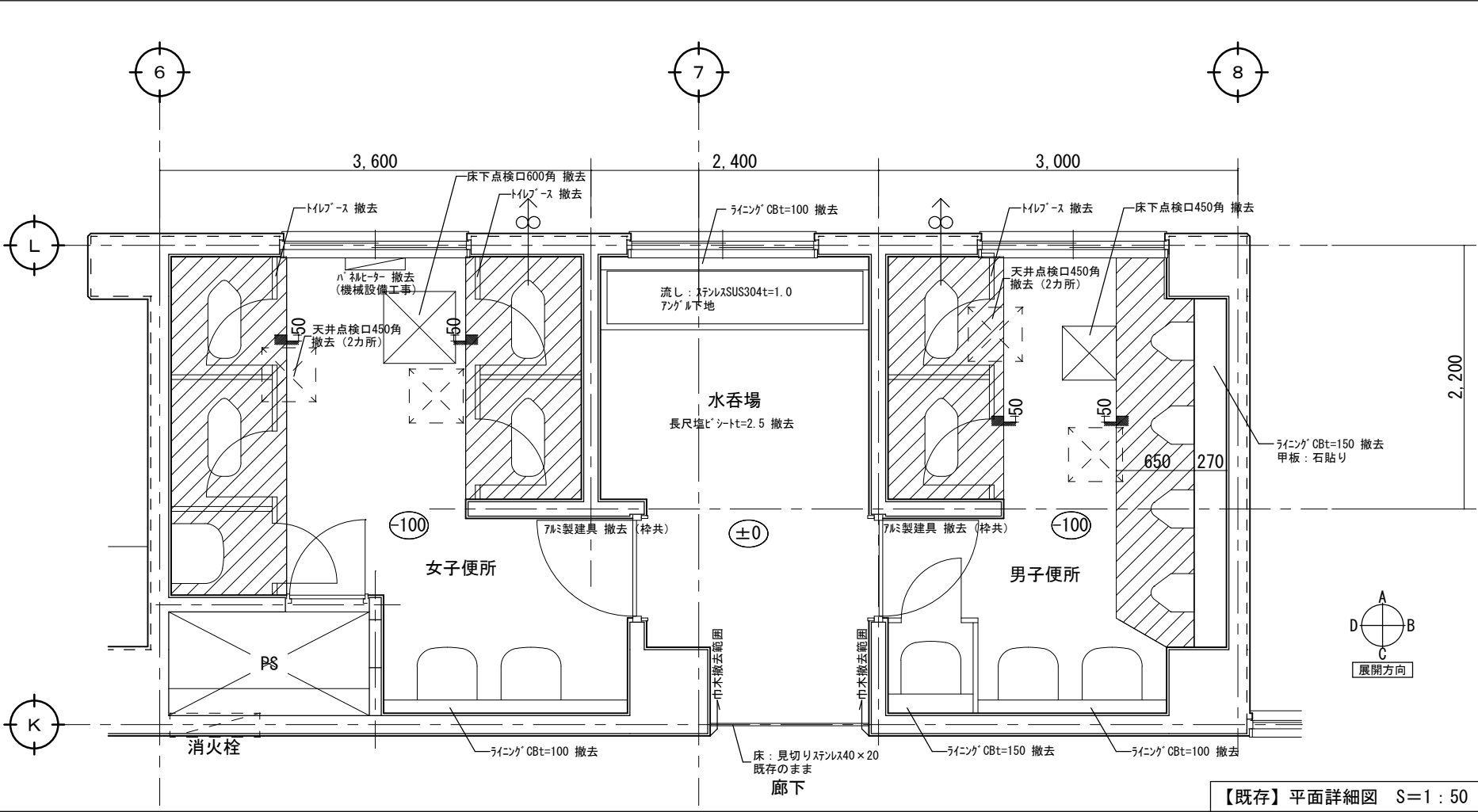
図面名称 3階平面図 (仮設計画)

A-04

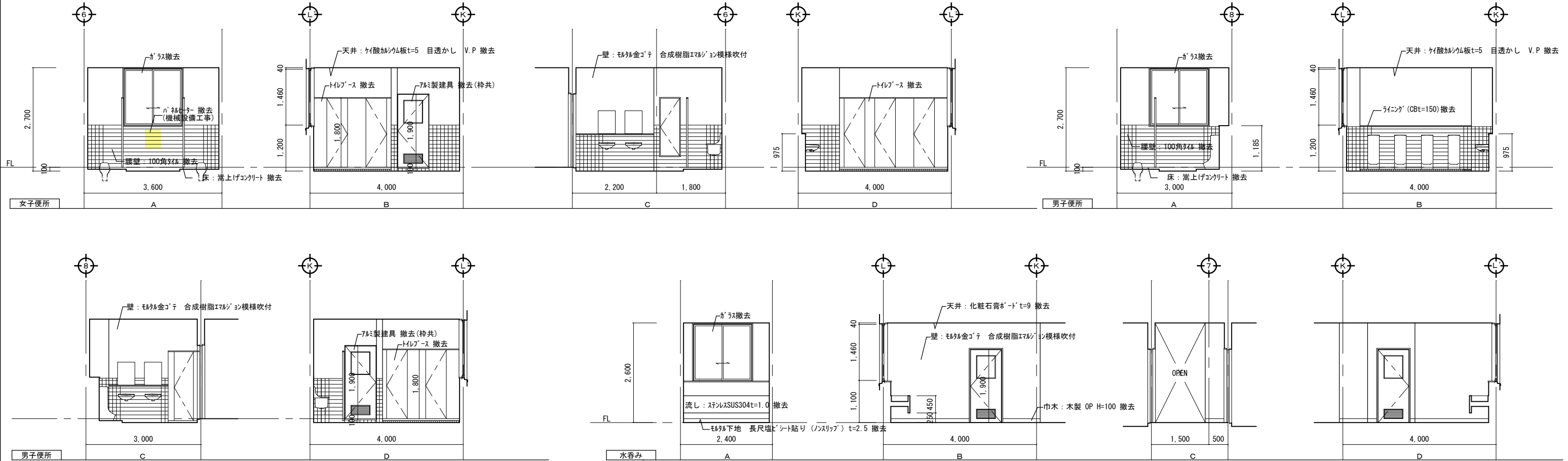
No.



既存 便所 仕上表	
床	磁器質タイル張り 50×50 水呑場：モルタル下地 長尺塩ビシート貼り（ノンスリップ）t=2.5
巾木	水呑場：巾木：木製 OP H=100
壁	モルタル金ゴテ 合成樹脂エマルジョン模様吹付 腰壁：100角タイル貼り
天井	ケイ酸カルシウム板t=5 目透かし V.P LGS下地 塩ビ製廻り縁 ※解体時：LV.3 飛散防止 水呑場：化粧石膏ボードt=9 LGS下地 塩ビ製廻り縁
	ライニング 甲板：石貼り t=25 ※アスベスト調査済 含有無し（床：長尺塩ビシート、内壁：ソフト吹付）
	備考 凡例 床：嵩上げコンクリートt=50 撤去 ※衛生設備機器撤去は機械設備工事
水呑場流し撤去詳細図 S=1:50	



【既存】平面詳細図 S=1:50

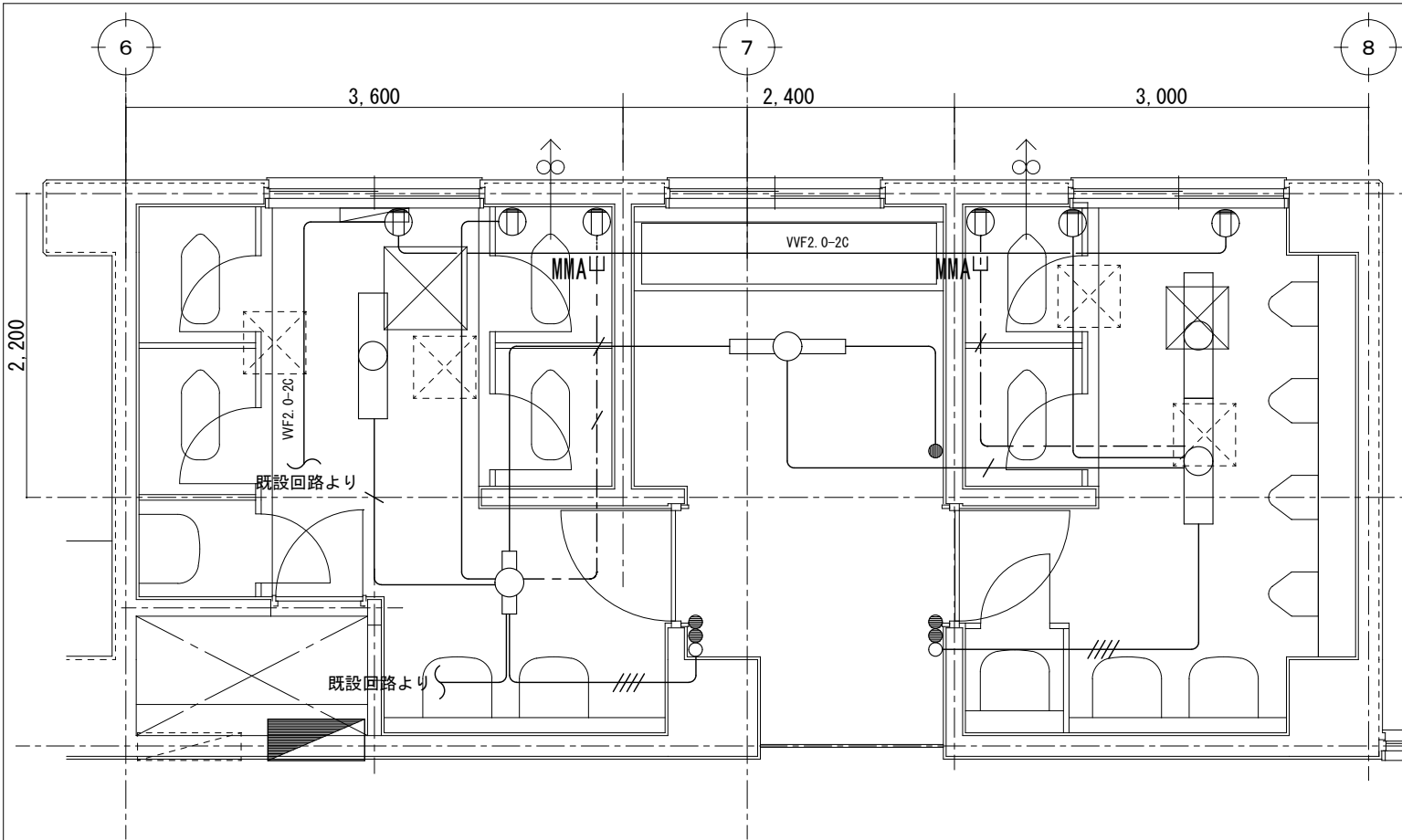


【既存】展開図 S=1:100

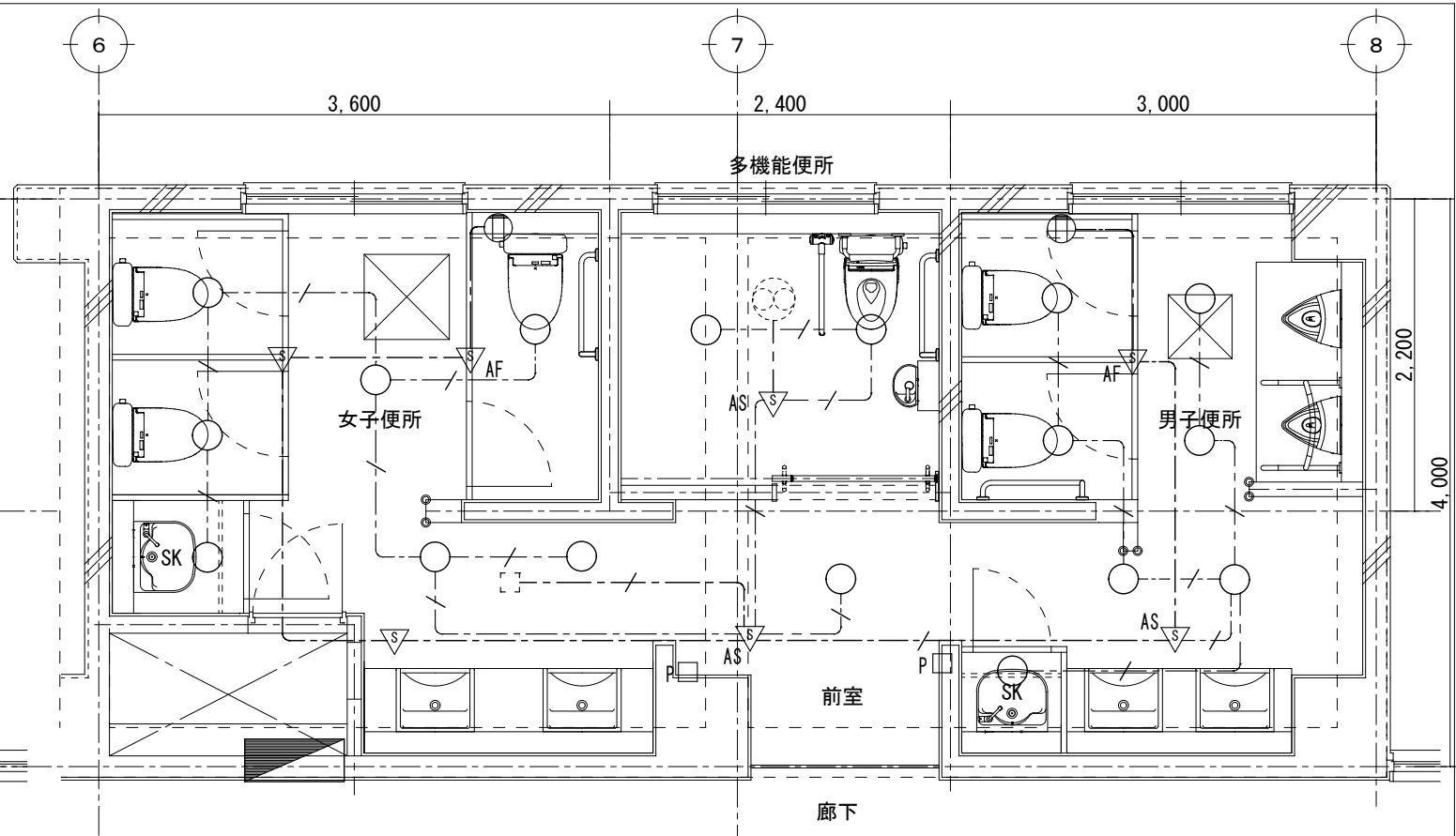


記号・場所	TB 1		女子トイレ	TB 2		女子トイレ	TB 3		男子トイレ	TB 4		男子トイレ
姿図												
	形式・見込	トイレブース		40	トイレブース		40	トイレブース		40	SKブース	
仕上・数量	メラミン化粧合板 ペーパーハニカムコア		3	メラミン化粧合板 ペーパーハニカムコア		3	メラミン化粧合板 ペーパーハニカムコア		3	メラミン化粧合板 ペーパーハニカムコア		3
ガラス	—			—			—			—		
金物	中心吊り（ｸﾞﾚｲﾄﾞﾍﾞﾝｼﾞﾝｸﾞ）ﾌﾞﾚｯﾄﾞｽﾃﾝﾚｽ巾木 戸当り 表示付ﾌﾗｯｸﾞ錠（ﾄｲﾚﾌﾞｰｽ） 他附属金物一式											
改修内容	新設											
記号・場所	TB 5		女子トイレ	AW 1		女子便所・多機能便所・男子便所	LSD 1		多機能便所			
姿図												
	形式・見込	SKブース		40	引き違い窓		70	引き戸 三方枠戸袋なし		100		
仕上・数量	メラミン化粧合板 ペーパーハニカムコア		3	アルミ アルマイト加工		9	軽量スチール製 化粧鋼板		3			
ガラス	—			透明 t=5								
金物	中心吊り（ｸﾞﾚｲﾄﾞﾍﾞﾝｼﾞﾝｸﾞ）ﾌﾞﾚｯﾄﾞｽﾃﾝﾚｽ巾木 戸当り 他附属金物一式											
改修内容	新設											
			教育部 教育総室 教育施設課				縮 尺 S=1/50 設計年月日 R8.6		工 事 名 称 富竹中学校校舎トイレリニューアルⅡ期工事 図 面 名 称 改修建具表			A-07 No.





改修前 トイレ詳細平面図 S = 1/50



改修後 トイレ詳細平面図 S = 1/50

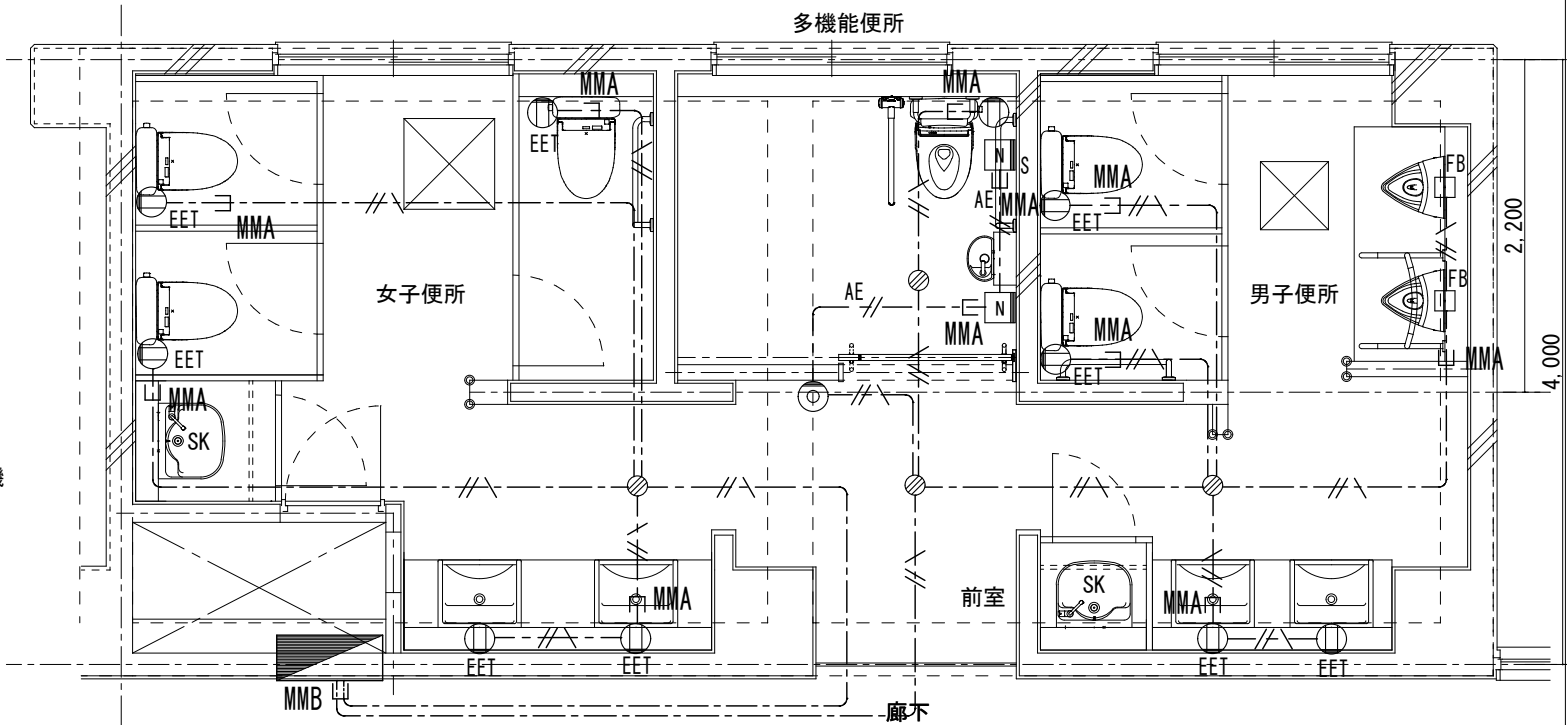
撤去凡例

- IV 1.6 x 3 (19)
- IV 1.6 x 4 (19)
- IV 1.6 x 5 (25)
- VVF 2.0 - 3 C 天井 (立下げMM1A)
- MMA
- 既存照明 FL40W x 1
- 既存照明 FL40W x 2
- 既存照明 FL20W x 1
- 既存照明 FL20W x 2

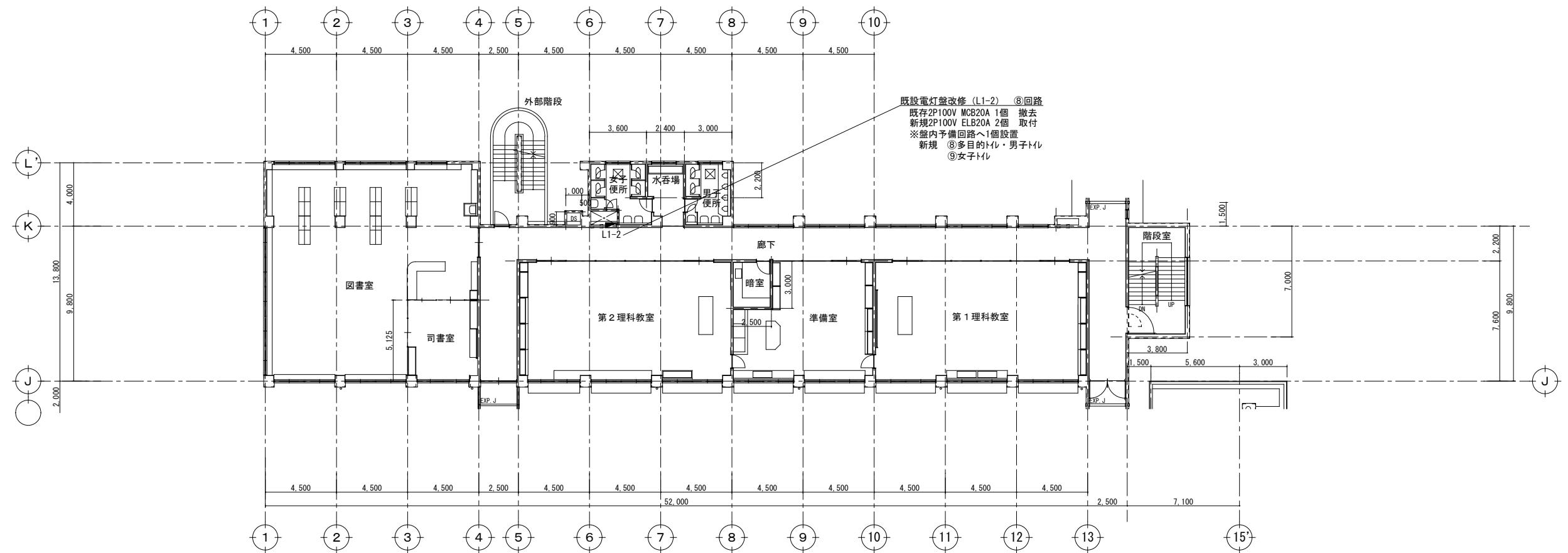
新設凡例

- EM-EEF 1.6 - 2 C 天井内
- EM-EEF 1.6 - 3 C 天井内
- EM-EEF 2.0 - 3 C 天井内
- AE EM-AE 0.9 - 2 C 天井内
- EM-EEF 2.0 - 3 C MM1A
- MMA
- 呼出ボタン 引きひも付
- 呼出ボタン
- トイレ呼出表示器  
参考型番: CN-1A34/A PS-1225A  
電源70Vター・露出コンセント設置  
(天井内)

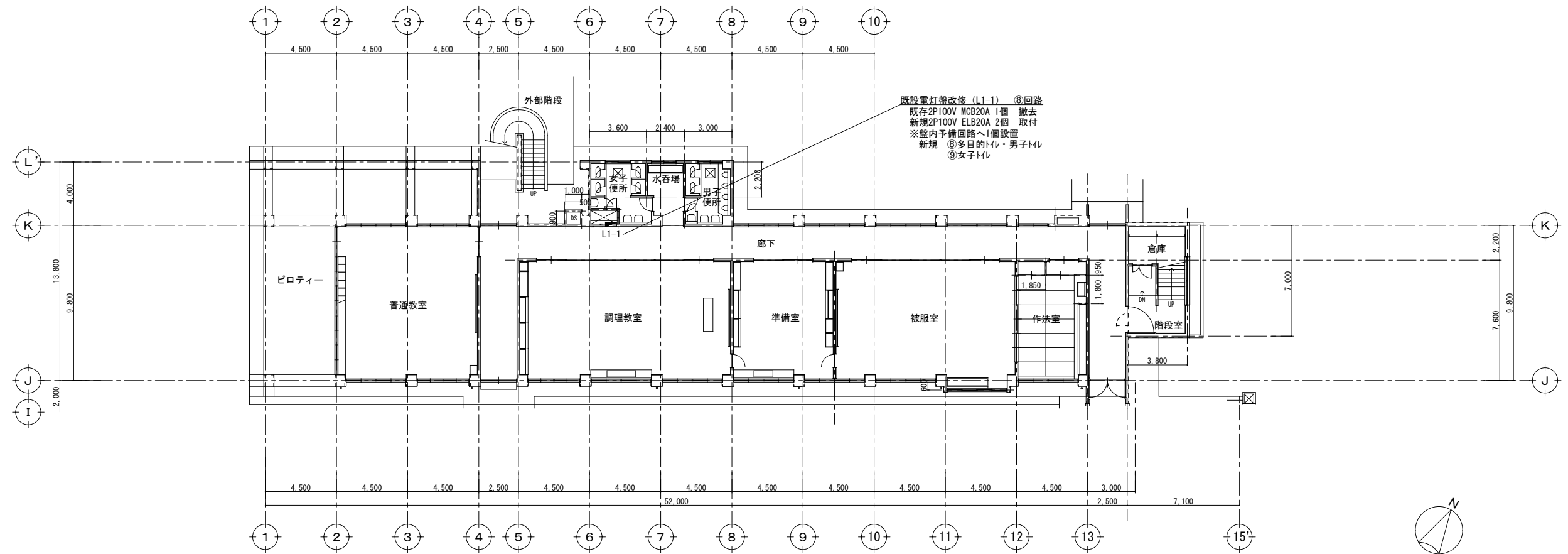
- 埋込形スイッチ 1 P x 2 + P L
- 埋込形スイッチ 1 P x 3 + P L
- 埋込形スイッチ 1 P x 2
- 埋込形コンセント 2 P 15 A x 1
- LED70Vライト 60型 公共型番: LRS1-05
- AS 熱線センサー付自動スイッチ 明るさセンサ内蔵 親機
- AF 熱線センサー付自動スイッチ 子機 換気扇連動
- 熱線センサー付自動スイッチ 子機
- 埋込形コンセント 2 P 15 A x 1 換気扇用
- 埋込形コンセント 2 P 15 A E x 1 + E T
- 天井内アウトレットボックス 樹脂製
- P ブランクプレート
- アウトレットボックス 樹脂製 (電源接続)
- 既設アウトレットボックス (再使用)
- 換気扇 (別途機械設備工事) 電源接続



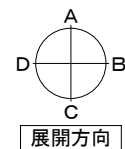
改修後 トイレ詳細平面図 S = 1/50



2階平面図 S=1/300



1階平面図 S=1/300



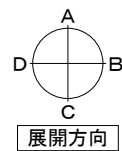
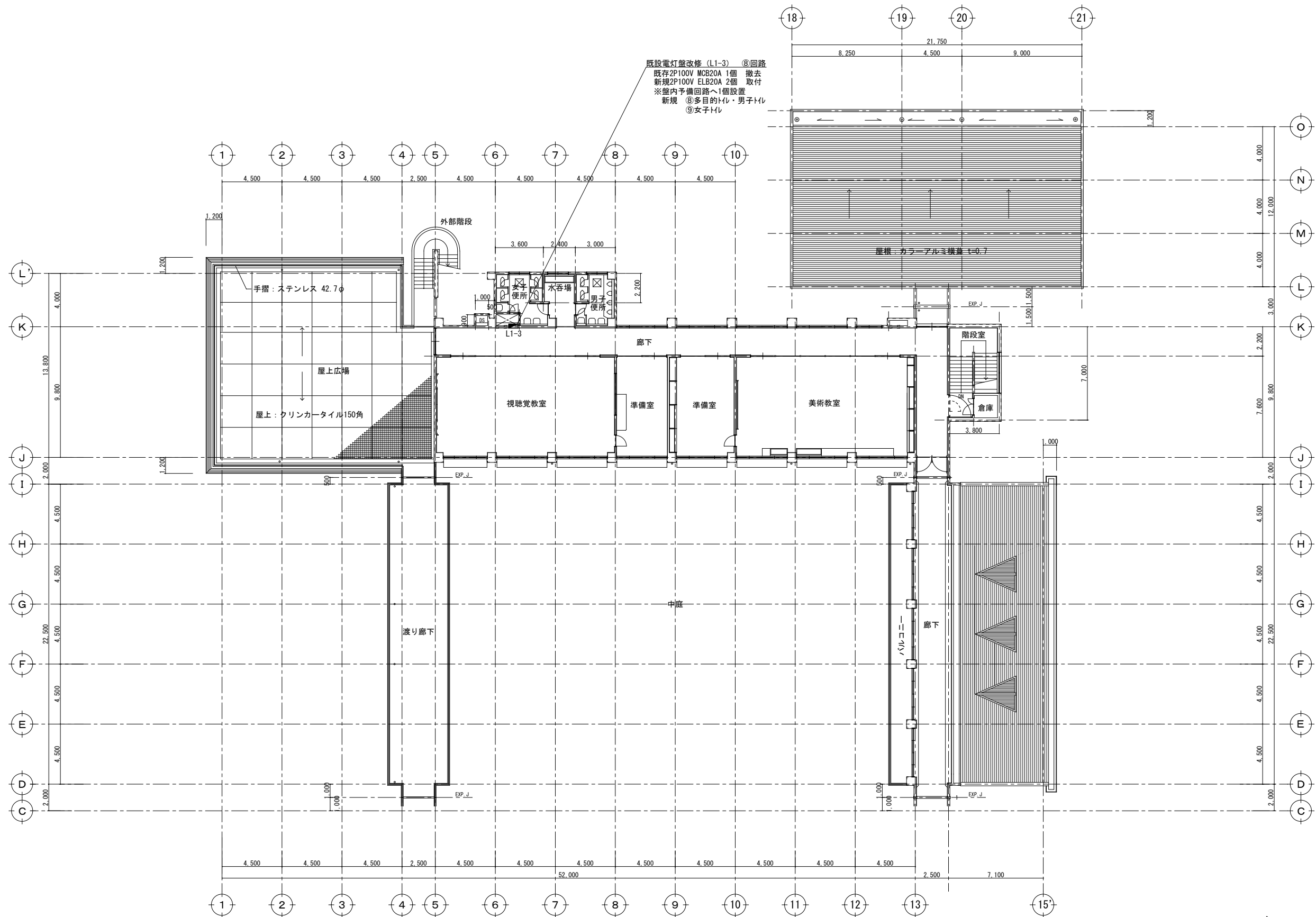
教育部 教育総室 教育施設課

承認 設計 担当

縮尺  
A3 1/300  
設計年月日  
R8.6

工事名称 富竹中学校校舎トイレリニューアルⅡ期工事  
図面名称 電気設備図(1,2階平面図)

E-02  
No.



教育部 教育総室 教育施設課

承認	設計	担当

縮尺
A3 1/300
設計年月日 R8.6

工事名称 富竹中学校校舎トイレリニューアルⅡ期工事  
図面名称 電気設備図(3階平面図)

E-03  
No.

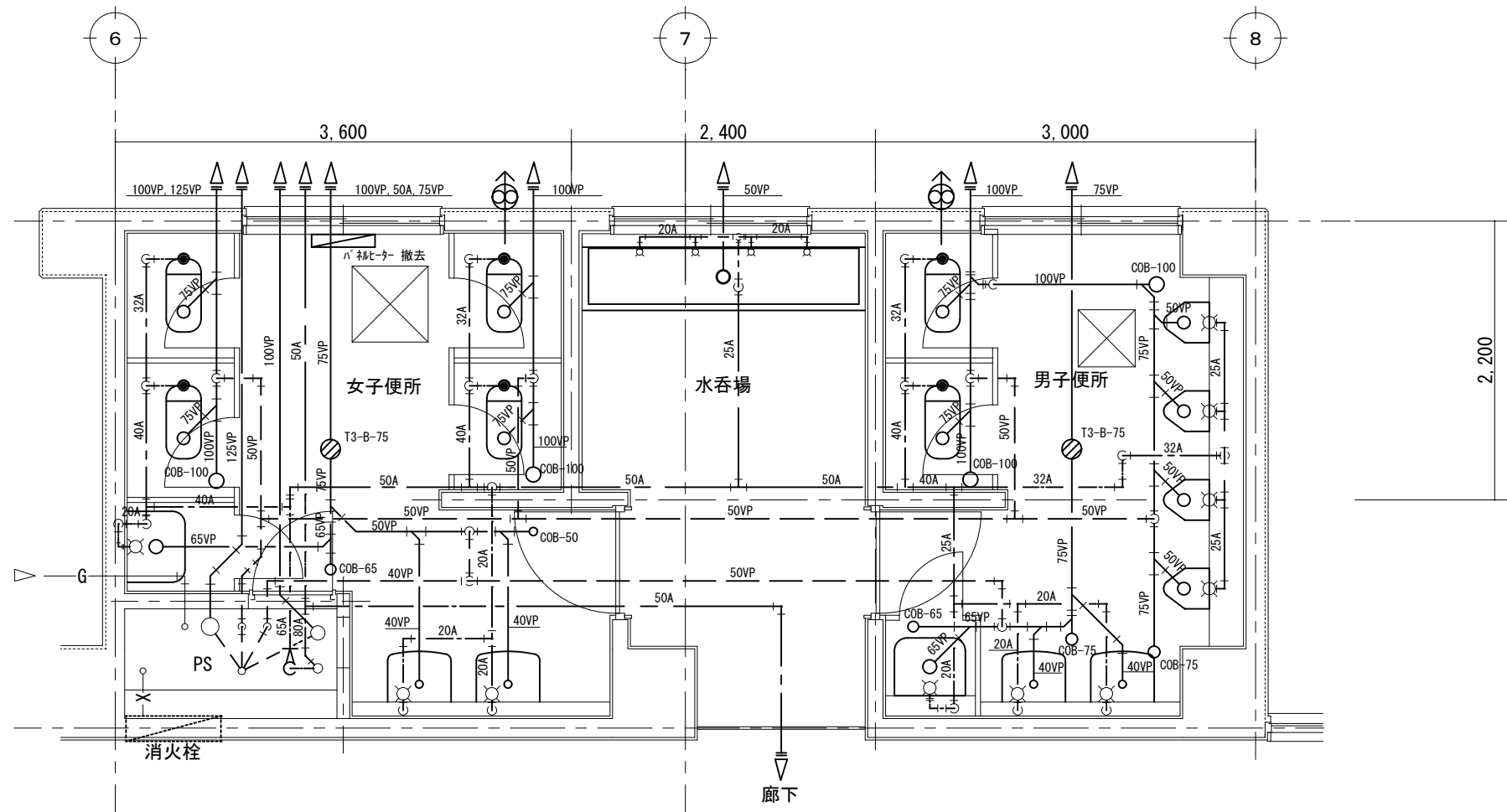
A 建築概要		1 工事名称 2 工事場所 3 構造		富竹中学校校舎トイレリニューアルⅡ期工事 甲府市富竹四丁目５番８号 地上３階建 鉄筋コンクリート造		F 特記事項	
B 工事項目		機械設備工事 1 衛生器具設備工事 2 給水設備工事		3 排水設備工事 4 換気設備工事		5 撤去工事	
C 優先順位		1 法令、政令、規則等の定め、及び指導 2 質問回答書 3 特記仕様書 4 設計図 5 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『公共建築工事標準仕様書』（機械設備工事編）（最新版） 6 国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修『公共建築工事設備工事標準図』（機械設備工事編）（最新版）					
D 工事範囲		設計図書及び工事契約書による					
E 一般事項		1 本工事は全て、図面・本仕様書及び、共通仕様書（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修『公共建築工事標準仕様書』・国土交通省大臣官房官庁営繕部設備・環境課監修『公共建築工事設備工事標準図』（機械設備工事編））に基づき、諸官庁関係法規に準拠して施工する。 2 本工事に於て、図面・特記仕様書に疑義が生じた場合及び、それに明記なきものでも技術上・維持管理上当然必要なものは、監督員と協議の上誠実に施工するものとする。但し、その費用は受注者負担とする。 3 本設計図は工事概要を示すものであるから、受注者は充分なる理解の上、工事の着工に先立ち標準仕様書に基づき、工程表・施工計画書・その他を提出し、監督員の承諾を得ること。 4 本工事受注者は工期内に工事を完成させ、同時に完成書類一式を提出し、検査を受けなければならない。また、工事写真については、電子納品とすること。 5 本工事に伴う関係諸官庁等への申請及び手続きは延滞なく行うこと。それに伴う費用は本工事に含む。 6 本工事は、工事完成引き渡し後でも施工方法、器具類の不良に起因する事故に対しては責任を持って修復しなければならない。 7 工事写真・施工図・竣工図は、電子納品とする。（但し、完成図書の写真はダイジェスト版を添付のこと。） 8 維持管理面を十分考慮し施工に当たること。 9 受注者は、工事実績情報サービス（CORINS）入力システム（(財)日本建設情報総合センター）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「登録のための確認お願い」を作成し監督員の確認（機関印または監督員の記名・押印及び電子メールアドレスを記入）を受けたうえ、(財)日本建設情報総合センターに登録申請するとともに、「登録内容確認書」の写しを監督員に提出しなければならない。（請負金額500万円以上の工事） 提出の期限は、以下のとおりとする。 1) 受注時登録データの提出期限は、契約締結後１０日以内（土・日曜日及び祝日等を除く）とする。 2) 完成時登録データの提出期限は、業務完成後１０日以内とする。 3) 業務履行中に、受注時登録データの内容のうち、「工期」または「現場代理人」または「監理・主任技術者」に変更があった場合は、変更があった日から１０日以内（土・日曜日及び祝日等を除く）に変更データを登録申請しなければならない。工事請負代金のみ変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金2,500万円を超えて変更する場合には変更時登録を行うものとする。 4) 訂正時は、適宜登録機関に登録申請をしなければならない。 10 受注者は国土交通省のホームページから「建設リサイクル報告様式（計画書・実施書）（EXCEL 様式）」の最新バージョンをダウンロードし、作成出力した再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書を出し、1部（紙）を施工計画書に添付し監督員に提出するものとする。 （請負金額１００万円以上の工事）（以前より使用していたクレダスを使用した様式での提出はH30センサスに対応していないため不可） 工事完了後は速やかに、当初入力した工事データを実績値に修正した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を出し、1部（紙）を完成書類に添付し、また、電子データは電子媒体（CD、DVD等）により監督員に提出するものとする。 なお、入力した電子データは自社で１年間保管するものとする。 ※入力時の最新版を国土交通省のホームページからダウンロードして入手すること。 URL http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm 11 受注者は、法令等に基づき、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の公衆が見やすい場所に掲げなければならない。 12 工事写真については 1) 電子媒体により納品すること。 2) 納品時には、正副１部ずつを納品すること。 3) 使用する媒体は、CD-Rとする。ただし、やむを得ない理由がある場合に限り、DVD-Rの使用も可とする。 4) 電子媒体に対して必ずウイルスチェックを行うこと。 （ウイルス対策ソフトは特に指定しないが、最新のウイルスも検出できるように最新のデータに更新したものを利用すること。） 5) 電子媒体には以下の情報を明記すること。 A、工事名称 B、工事場所 C、契約番号 D、発注者担当部署名称 E、受注者名称 F、作成年月 G、何枚目／総枚数 H、ウイルスチェックに関する情報 I、CD-Rフォーマット形式 J、電子媒体の内容の原本性を証明するために、直接署名又は捺印を行う。 ・電子納品される写真データは、PDF形式、エクセル等で編集したもので、従来の印刷物写真と同様な確認ができるものとする。 ・写真データは、工種種別、撮影項目毎に分類し、工事の進捗に合わせて編集し、容易に確認できるファイル名・フォルダ名を付して整理すること。 ・工事写真の検査は、電子データで検査することを原則とするが、印刷物または電子データと併用で検査すること も可能とし、その範囲は受発注者との協議による。 ・検査に使用する機器の準備と操作は、受注者が行うことを原則とする。 ・やむを得ない理由により、電子納品できない場合は、受発注者との協議により、従来の印刷物による納品も可とする。 ・ここに定めなきことは、受発注者との協議により決定する。 13 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。					

										縮尺		工事名称 富竹中学校校舎トイレリニューアルⅡ期工事		M-01 No.
										NO SCALE		図面名称 特記仕様書（１）		
										設計年月日 R8.6				

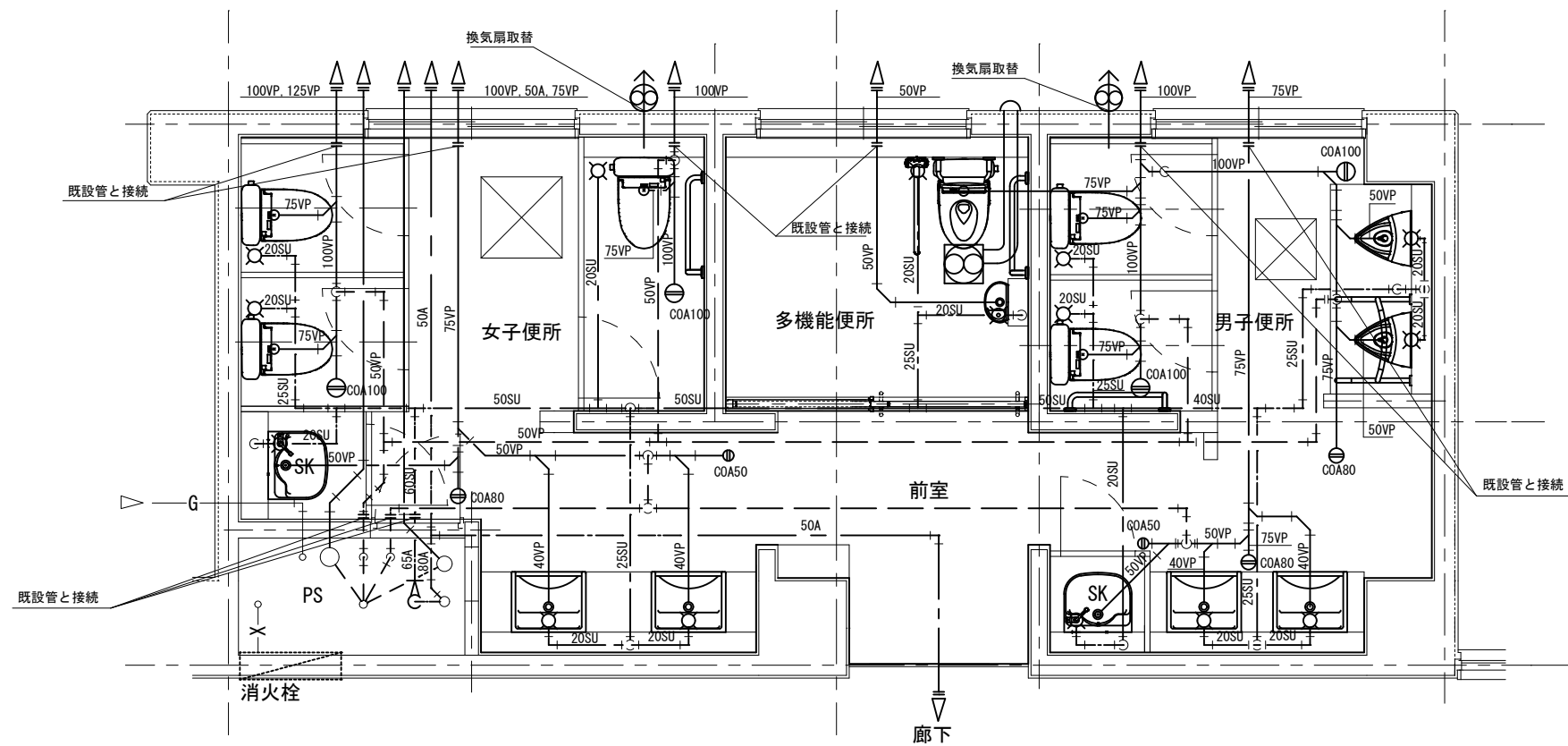
F 特 記 事 項		4 7 文字標識等は監督員と打ち合せの上表示すること。 4 8 材料の加工等は出来る限り建物外で行うこと。 4 9 機器類搬出入経路及び設置工事範囲は、養生を行うこと。 5 0 配管ルートは設計図面を基本とし、現地調査の結果を持って監督員と協議すること。 5 1 設備配管に伴う既存壁等のはつり補修は、本工事施工のこと。（仕上げ補修共） 5 2 屋内配管の支持は全て上階コンクリートスラブ等より行うこと。 天井下地には支持しないこと。 5 3 配管支持間隔は冷媒管2m以下、ドレン管1m以下とする。（一般吊り棒鋼使用） 5 4 機器までの吊り長さが1.0mを超える場合は、振れ止めを行うこと。 5 5 室内機設置については、吊元の新旧にかかわらず、室内機1台当たり最低1箇所のアンカー引張試験を行い、試験報告書及び実施写真を提出すること。 5 6 屋内配管ルート上及びエアコン室内機（壁掛型を除く）部分の天井は本工事にて取外、再取付すること。 5 7 ドレン配管はV.P管とし、ジャバラホースは絶対に使用しないこと。 5 8 ドレン配管は適正な勾配が確保できる場合は、冷媒管化粧ケース内に納めても良い。（保温は、いんべい仕様にて施工） 5 9 冷媒管のろう付け及び溶接作業は、酸化防止措置として、配管内に不活性ガスを通しながら行うこと。 6 0 冷媒管はテッ素ガス又は乾燥空気にて気密試験を行い、結果を報告書として写真添付の上提出すること。 6 1 試験圧力は製造者の設計圧力以上（4MPa程度）とし、24時間放置し漏れのないことを確認し、真空引きを行うこと。 6 2 室内機・リモコンの位置は、施設管理者等に確認の上決定とする。 6 3 リモコン配線の露出立下り部分は、メタルモール内に納める。 6 4 室内機は工事完了後試運転調整を行い、良好な冷暖房運転（吹出温度、異音の有無等）を確認後引渡しとする。 6 5 工事完了後に必要なくなる機器等は、本工事の範囲内で撤去処分すること。 6 6 室外機は、転倒防止を行うこと。 6 7 特に指示なき場合は既設配管・電源線・コンクリート製スライドルールブロック等は再使用する。 6 8 保温・防露仕様 6 9 工事で行うアスベスト調査、報告書作成及び提出は、本工事で行うこと。		G メーカー指定		1 主要機器材料は国土交通省大臣官庁営繕部監修設備機材等評価名簿（最新版）による。 2 配管・継手類 J V W A及びJ I S規格メーカー 衛生器具類 T O T O L I X I L 弁類 キッツ 東洋バルブ 日邦バルブ 尚メーカーリスト及び承諾図を提出し、監督員の承諾を得ること。	
		H 工 事 概 要		1 衛生器具・給排水設備工事 ①. 図示の位置に器具表に記載の器具を設置し、既存給排水管に接続する。 2 給水設備工事 ①. 図示の位置に新設の配管を行う。 3 排水設備工事 ①. 図示の位置に新設の配管を行う。 4 換気設備工事 ①. 図示の位置に機器表に記載の機器を設置する。 5 撤去工事 ①. 既存衛生器具、既存換気設備機器、既存給排水管・保温材を撤去する。			
		凡 例		給 水 管 ———— S U ステンレス鋼管 J I S - G - 3 4 4 8 拡張式 S U S 3 1 6 屋内地中部分 給 水 管 ———— S U ステンレス鋼管 J I S - G - 3 4 4 8 拡張式 S U S 3 0 4 地中以外の部分 排 水 管 ———— V P 硬質塩化ビニル管 J I S - K - 6 7 4 1 （ V P ） ビット・地中部分 排 水 管 ———— T M P 耐火二層管 （内管 V P ） 上記以外 通 気 管 ———— V P 硬質塩化ビニル管 J I S - K - 6 7 4 1 （ V P ） ビット・地中部分 ガ ス 管 ———— G A ガス用ポリエチレン管 J I S - K - 6 7 7 4 （ P E ） 屋内地中部分 ガ ス 管 ———— G A ポリエチレン被覆鋼管 J I S - G - 3 4 6 9 （ P L P ） 上記以外 給 湯 管 ———— I S U ステンレス鋼管 J I S - G - 3 4 4 8 拡張式 S U S 3 0 4 地中以外の部分 消 火 管 ———— X S U ステンレス鋼管 J I S - G - 3 4 4 8 拡張式 S U S 3 1 6 屋内地中部分 消 火 管 ———— X S U ステンレス鋼管 J I S - G - 3 4 4 8 拡張式 S U S 3 0 4 地中以外の部分  ※各図面での実線は新設、点線は既存管を示す。			
		教育部 教育総室 教育施設課		縮 尺 S=NON 設計年月日 R 8 . 6			
				工 事 名 称 富竹中学校校舎トイレリニューアルⅡ期工事 図 面 名 称 特記仕様書（2）・凡例			
				M-02 No.			





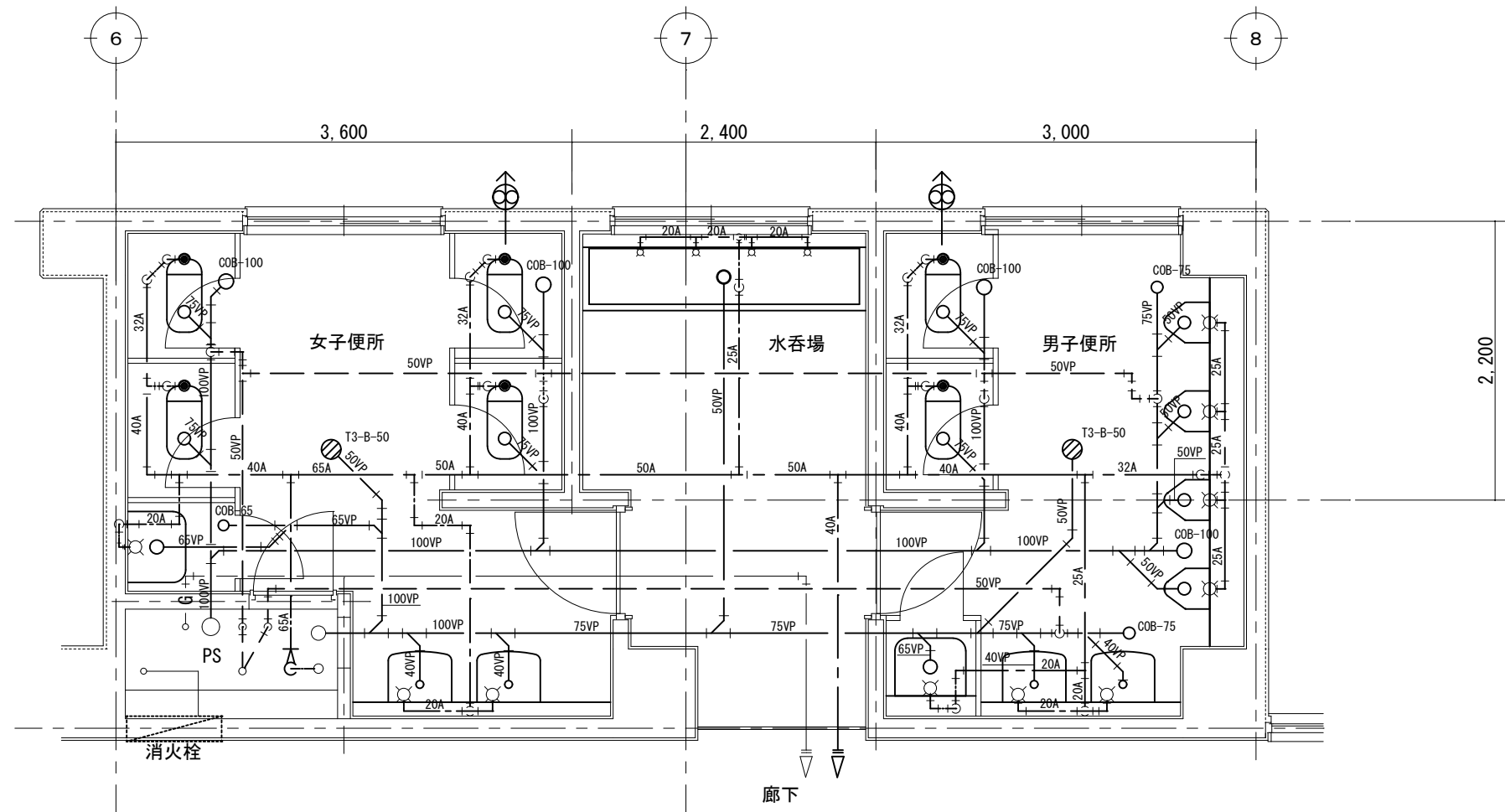


1階トイレ平面図（改修前）

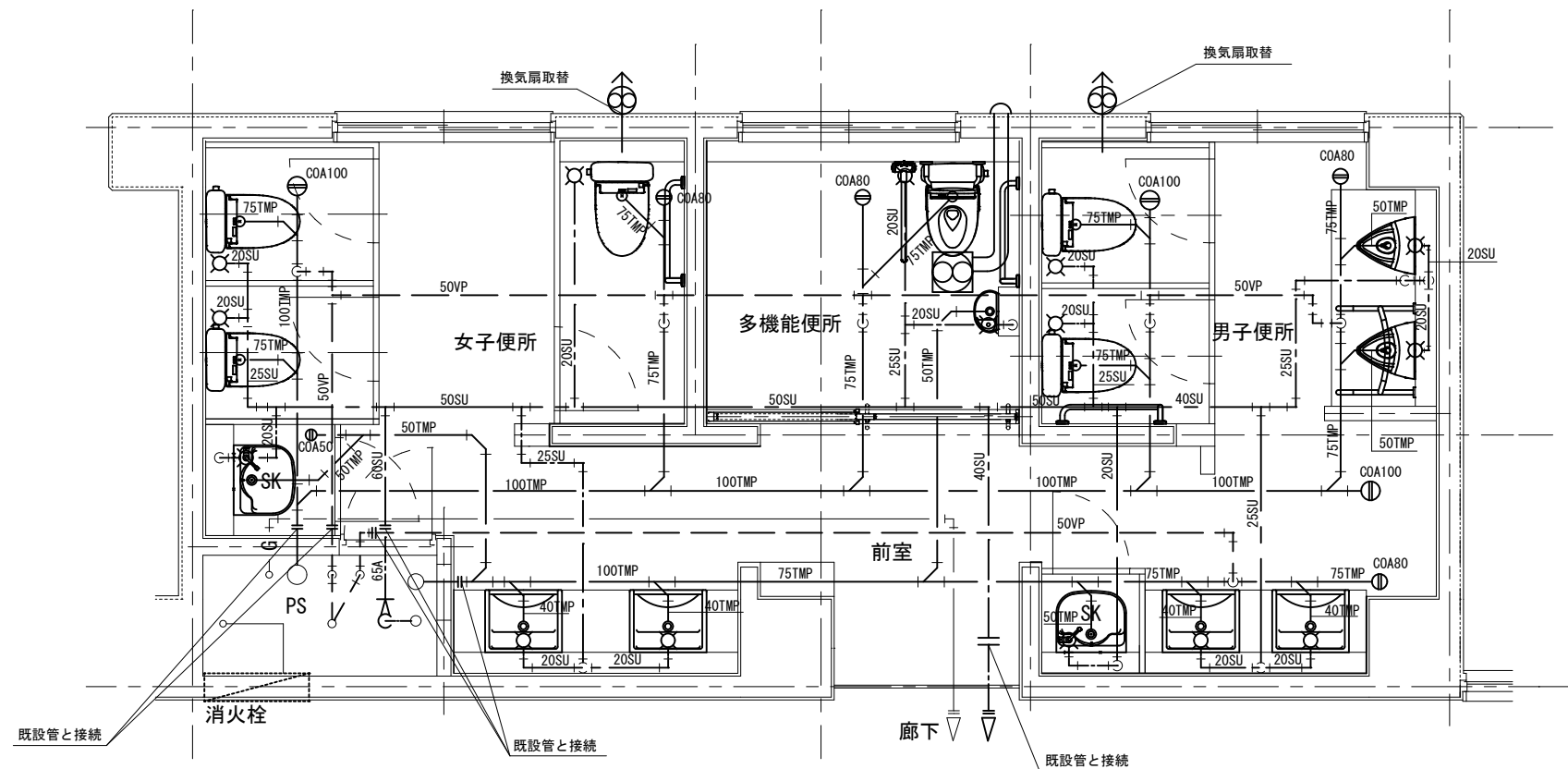


1階トイレ平面図（改修後）

備考  
外壁：アスベスト調査済み 含有あり  
内壁：アスベスト調査済み 含有なし  
床：アスベスト調査済み 含有なし



2, 3階トイレ平面図（改修前）



2, 3階トイレ平面図（改修後）

備考  
外壁：アスベスト調査済み 含有あり  
内壁：アスベスト調査済み 含有なし  
床：アスベスト調査済み 含有なし